

## 静岡県呼吸器外科医会 第18回集談会抄録集

日 時：平成19年1月27日  
 会 場：ホテルシティオ静岡  
 当番世話人：成田久仁夫  
 特別講演：司会 成田久仁夫

東京医科大学 第1外科 講師 坪井 正博

『非小細胞肺癌完全切除例に対する術後補助療法の現状と展望』

**セッションI** 司会 小林 淳 市立島田市民病院 呼吸器科

### 1. 単発脳転移 (cT3N0M1 : Stage IV) 肺腺癌症例に対し、化学療法 + $\gamma$ -knife 後に右上葉切除、胸壁合併切除を施行した1例

浜松医科大学 第一外科

清水 恵, 船井和仁, 高持一矢, 鈴木一也

症例は51歳男性。主訴は咳嗽。肺腺癌 cT3N0M1 : Stage IV と診断し、CBDCA + PTX の化学療法を4コースと  $\gamma$ -knife を施行した。化学療法後、腫瘍マーカーは正常化し、新たな遠隔転移を認めなかったため、右肺上葉切除、胸壁合併切除、ND2a を施行した。病理診断は低分化腺癌で胸壁浸潤を認め、pT3N0M1 : Stage IV であった。治療効果は Ef2。1年8ヵ月経過した現在、無再発生存中である。

### 2. 小児膿胸、肺化膿症に対する4手術例

聖隷三方原病院 呼吸器センター外科

森山 悟, 山田 健, 棚橋雅幸, 鈴木恵理子, 丹羽 宏

小児膿胸、肺化膿症に対する4手術例を経験した。年齢は11ヵ月から10歳。性別は男児2例、女児2例。疾患は肺化膿症2例、膿胸2例であった。起病菌はマイコプラズマ2例、肺炎球菌1例、不明1例であった。手術は肺化膿症2例に対して肺葉切除術を施行し、膿胸2例に対して肺剥皮術を施行した。1例に術後肺炎を合併した。小児肺化膿性病変に対する外科治療に関して報告する。

### 3. 葉切除術が奏効した汎葉性肺気腫の一例

静岡市立静岡病院 呼吸器外科

本山秀樹, 張谷素子, 山科明彦, 千原幸司

58歳、男性。呼吸困難 MRC3, GOLD IV の COPD。HOT 施行中。動画像で左下葉に air trapping あり、手術適応。残せる肺実質はなく、左下切施行。術前後の肺循環は mPAP : 32→24mmHg, CO : 4.2→7.4L/min と改善。POD16退院、2ヵ月後、HOT 離脱、3ヵ月後 MRC 3→2、肺機能は VC : 2.03→2.34L, FEV<sub>1</sub> : 0.6→0.86L となり、QOL は改善した。